

令和2年度 基本評価調書

施策名	心身の健やかな成長を促す教育の推進	所管部局	教育庁	作成責任者	教育部長 志田 篤俊	施策コード	11 - 03
総合評価	効果的な取組を検討して引き続き推進	照会先	教育政策課教育計画係 (内35-417)	関係課	健康・体育課、生涯学習課	政策体系コード	3(2)A

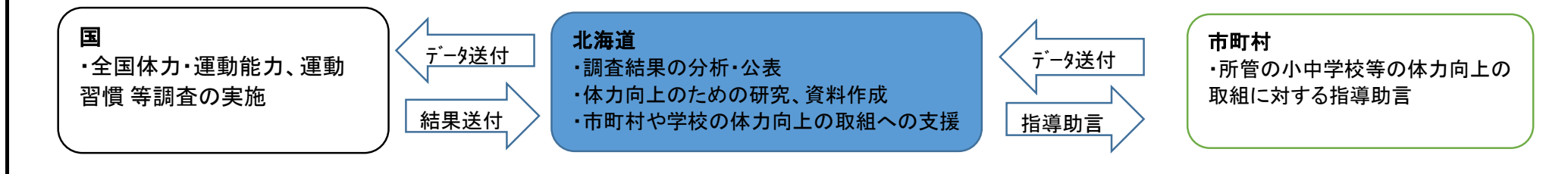
Plan (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

1 目標等の設定

現状と課題	施策目標	施策の予算額(千円)	
<p>・「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の体力合計点について、本道の状況は小中・男女いずれも上昇し改善傾向にあるものの、依然として全国平均を下回っている。</p> <p>・本道の児童生徒は、全国に比べ、朝食を毎日食べている割合が低いことや肥満傾向の割合が高いことなど望ましい食習慣の定着に課題がある。</p> <p>・生活習慣の乱れやアレルギー疾患の増加、メンタルヘルスの問題など、子どもたちの健康課題は多様化しており、学校、家庭、地域が連携・協働して社会全体で子どもたちの健康づくりに取り組んでいくことが求められている。</p>	<p>・人口減少社会にあっても地域の教育水準を維持するため、地域人材を活用した教育活動の支援やICTを活用した教育の推進など、地域の特性や実情等を考慮した教育環境の充実に取り組む。</p> <p>・全国平均以上の学力・体力をめざし、学校・家庭・地域が一体となって授業改善と望ましい生活習慣の定着に取り組み、本道の子どもたちの学力・体力のステップアップを推進する。</p>	H30	231,512
		R1	226,098
		R2	212,735

項目	政策体系	国の役割・取組等	道の役割・取組等	市町村の役割・取組等	民間等の役割・取組等
体力向上対策	3(2)A	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の実施	①調査結果(道分)の分析・公表 ②体力向上のための研究、資料作成、教員研修など ③市町村や学校の体力向上の取組への支援、指導助言 ④児童生徒の運動機会の充実	所管の小・中学校等の体力向上の取組に対する指導助言	
食育・健康教育	3(2)A		①市町村や学校の食育・健康教育の取組への支援、指導助言 ②栄養教諭・養護教諭研修 ③衛生管理指導者による派遣指導	①学校における食育・健康教育の取組 ②学校給食の実施	

施策のイメージ



令和2年度 基本評価調書

施策名

心身の健やかな成長を促す教育の推進

施策コード

11 — 03

Plan (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

今年度の取組

1-2 取組の結果

政策体系 及び 関連計画等	今年度の取組	実績と成果、新型コロナウイルス感染症の影響等	道民ニーズを 踏まえた対応
3(2)A 【創生】 A1222 【公約】 C0028 C0029	<p>【体力向上対策】</p> <p>◎体育授業の改善・充実や運動習慣の定着に向けた取組の推進など、学校における体力向上の取組の推進</p> <p>◎学校、家庭、地域が一体となった児童生徒の運動機会の充実</p> <p>◎小学校における体育専科教員未配置市町村への配置</p> <p>◎小学校体育エキスパート教員の配置(新規)</p>	<p>【体力向上策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動習慣の形成に向けた事業を実施し、指定校においてカリキュラム・マネジメントの視点(教科横断的な指導、PDCAサイクルの確立、校内外の資源の確保)による効果的な計画の作成や具体的な取組などについての実践研究を実施 ・小学校体育専科教員、小学校体育エキスパート教員を配置し、学級担任とのチーム・ティーチングや、授業改善に向けた巡回指導などを実施 ・「どさん子元気アップチャレンジ」における「なわとびスキルマスター認定」の新設 ・管内ごとの「体力向上ロードマップ」の作成 ・各ネイバル主催事業において地域の教育資源等を活用した運動プログラムを実施し、1,355名が参加した。 ・保護者をはじめとする地域住民が主体となり、体験活動などを通して子どもの望ましい生活習慣の定着を図る取組を企画・実践する「子ども・地域サポート事業」の実施(H29:46市町村、H30:56市町村、R1:56市町村) <p>《新型コロナウイルス感染症による影響等》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「どさん子元気アップチャレンジ」の実施時期の遅延及び実施内容の縮小(「なわとびアップ」、「長縄跳び全道大会」の中止) ・5月に実施予定であった「北海道体力向上推進会議」、8月に実施予定であった「授業等改善講習会」の中止 ・8月に実施予定の公開授業等は未定 	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての児童生徒が目標に向かって取り組む方法を知り、できなかった技能や技術ができるようになることが楽しいと実感できるような指導方法の工夫(北海道小学校校長会) ・自分に合った運動の発見や運動の必要性等の理解が促される保健体育科の授業(北海道中学校長会)
3(2)A	<p>【国への要望・提案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体力向上のため積極的な取組を行う地域に対する財源措置及び人的支援の拡充 ○「新たな定数改善計画の早期策定及び指導方法工夫改善定数の拡充 ○安全・安心な学校給食を提供するための施策の充実について 	<p>【国への要望・提案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁内各課と連携の上、「国の施策及び予算に関する提案・要望」などをとりまとめ、中央要請等を実施(R2. 7) 	

3(2)A		<p>【食育・健康教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん教育推進校(2校)を指定し、がん教育推進に向けた取組を推進 	
	<p>【食育・健康教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○栄養教諭を中心とした食育推進体制の整備など、学校、家庭、地域が連携・協働した食育の推進 ○学校給食への地場産物の積極的な活用促進など、安全・安心な学校給食の充実 ○生涯にわたって健康な生活を送るための適切な意志決定や行動選択などの資質・能力の育成 ○学校保健委員会の活性化など、学校、家庭、地域が連携・協働した体制の充実 	<p>《新型コロナウイルス感染症の影響等》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養護教諭等の実践的な指導力向上のため、初任段階養護教諭等研修や学校保健活動研修会を実施予定であるが、研修の形式は感染状況等を踏まえ、夏季休業明け以降に、必要に応じ、遠隔システムを活用した集合形式、オンデマンド形式、資料配付により実施 ・フッ化物洗口未実施市町村への導入促進は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、時期を検討 ・フッ化物洗口実施市町村において、感染リスク及び業務負担軽減等の理由から今年度の実施を見合わせている市町村がある。 ・学校におけるがん教育の充実を図ることを目的とした研修会の中止 <ul style="list-style-type: none"> ・北海道学校給食研究大会において、学校・家庭・地域が連携した食育の講演並びに「食育推進体制の在り方」及び「地場産物を活用した献立の工夫と衛生管理」を分科会で事例発表、研究協議を実施(令和元年度) ・食育推進研究協議会において、栄養教諭を中心とした食育推進体制等についての講演を実施(令和元年度) ・北海道学校給食コンクールを開催し、地場産物を活用した地域の特色ある献立をHPやクックパッド等に掲載、学校給食の食事内容の充実等を図る(令和元年度) ・国費事業「つながる食育推進事業」を活用し、栄養教諭を中核に学校・家庭・地域が連携・協働した食育の推進をテーマにした取組を指導助言、成果の検証及び普及・啓発の実施(令和元年度) ・北海道学校給食研究協議会学校部会研修会に講師を派遣して、「栄養教諭を中心とした食育推進体制」の課題等について講話し、各学校における取組の促進を図る(令和2年7月) ・保護者をはじめとする地域住民が主体となり、体験活動などを通して子どもの望ましい生活習慣の定着を図る取組を企画・実践する「子ども・地域サポート事業」の実施(H29:46市町村、H30:56市町村、R1:56市町村) <p>〈新型コロナウイルス感染症の影響等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭の実践的な指導力の向上を図るための初任段階栄養教諭等研修や中堅栄養教諭等研修をオンデマンド形式、課題添削指導等を取り入れながらの遠隔システム活用形式による日程短縮開催及び研修対象者の学校等個別訪問指導に変更し、実施予定。 ・学校・家庭・地域が連携・協働した食育の充実を図るために開催する北海道学校給食研究大会は中止し、令和4年度に延期。 ・学校・家庭・地域が連携・協働した食育の充実を図ることを目的に開催する食育推進研究協議会は、1カ所の集合形式から遠隔システム活用形式による開催に変更予定。 	

2 連携の状況

2-2 連携の取組状況

連携種別 (政策体系)	連携内容	連携先		取組の実績と成果、新型コロナウイルス感染症の影響
		施策コード	関係部・関係課	
施策・部局 —	北海道と北海道教育委員会が設定した「どさん子体力アップ強調月間」において、道の関係部と連携しながら、子どもたちが日頃から運動やスポーツに親しみ、体力向上に取り組む環境づくりを進める。	0316	環境生活部スポーツ局スポーツ振興課	・学校、家庭、地域が一体となった本道の児童生徒の体力向上に向け、10月に「どさん子体力アップ強調月間」と定め、教育局、市町村教育委員会等が実施する予定について専用Webページにて周知
施策・部局 —	道が設置する「薬物乱用防止対策北海道推進本部会議」に参画し、関係部等と協議、意見交換しながら薬物乱用防止に取り組む。	0408	保健福祉部地域医療推進局医務薬務課	・「薬物乱用防止対策北海道推進本部会議」(書面開催)に出席 ・薬物乱用防止に関するリーフレット(厚生労働省)を配布し、新入生保護者に対し啓蒙
		0311	環境生活部くらし安全局道民生活課	
		2101	道警担当課	
施策・部局 —	保健福祉部の、むし歯予防に効果の高いフッ化物洗口の普及促進に関して、連携して取り組む。	0407	保健福祉部健康安全局地域保健課	・保健福祉部が行うフッ化物洗口の普及促進の取組と連携し、取組を実施
施策・部局 —	がん教育の推進に関して、連携して取り組む。	0407	保健福祉部健康安全局地域保健課	・保健福祉部と連携し、がん教育総合支援事業(道教委)連絡協議会の開催、保健福祉部作成のがん教育教材DVDの周知
地域・民間	<p>・「体力向上推進事業」において、教員の指導力向上を図るため、学識経験者による体力向上に向けた講話及び協議における助言などを設定した研修を行う。</p> <p>・北海道と北海道教育委員会が設定した「どさん子体力アップ強調月間」において、道の関係部と連携しながら、子どもたちが日頃から運動やスポーツに親しみ、体力向上に取り組む環境づくりを進める。</p>		株式会社北海道バスケットボールクラブ、株式会社コンサドーレ、一般社団法人エスポラーダ北海道スポーツクラブ、北海道教育大学、東海大学	<p>・学校、家庭、地域が一体となった本道の児童生徒の体力向上に向け、10月に「どさん子体力アップ強調月間」と定め、各地域で開催されるスポーツイベント等について専用Webページにて周知</p> <p>《新型コロナウイルス感染症による影響等》</p> <p>・5月に実施を予定していた「北海道体力向上推進会議」は中止</p>

令和2年度 基本評価調書

施策名	心身の健やかな成長を促す教育の推進	施策コード	11 - 03
-----	-------------------	-------	---------

Plan (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

(H:平成、R:令和、大文字は年度、小文字は暦年)

3-2 成果指標の達成度合

主①	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		評価年度	H29	H30	R1	達成度合の分析ほか
		基準年度	R1	年度	R2	最終年度	R4	達成度合	B	B	B	
	児童生徒の体力・運動能力の状況 (小5)男子	基準年度	R1	年度	R2	最終年度	R4	達成度合	B	B	B	【内的要因】 ・体力向上推進事業等による授業改善の取組を進めたことにより、H25年度以降、改善傾向 【外的要因】 ・「運動が嫌い」「スクリーンタイムが長い」児童の体育授業以外の運動時間の確保が必要
		基準値	49.1	目標値	50	最終目標値	50	年度	R1	R2	進捗率	
【指標の説明】 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の総合得点の全国平均値を50とした場合の北海道の数値(小5年生、中2年生)		根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	50	50	50	
【アウトプット指標】 北海道教育推進計画に基づき、全国平均以上を目標として設定		北海道総合計画 北海道創生総合戦略 北海道教育推進計画		3(2)A	増加	(実績値/目標値)×100		実績値	49.1	-	49.1	
								達成率	98.2%	-	98.2%	

主①	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		評価年度	H29	H30	R1	達成度合の分析ほか
		基準年度	R1	年度	R2	最終年度	R4	達成度合	B	B	B	
	児童生徒の体力・運動能力の状況 (小5)女子	基準年度	R1	年度	R2	最終年度	R4	達成度合	B	B	B	【内的要因】 ・体力向上推進事業等による授業改善の取組を進めたことにより、H25年度以降、改善傾向 【外的要因】 ・「運動が嫌い」「スクリーンタイムが長い」児童の体育授業以外の運動時間の確保が必要
		基準値	48.7	目標値	50	最終目標値	50	年度	R1	R2	進捗率	
【指標の説明】 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の総合得点の全国平均値を50とした場合の北海道の数値(小5年生、中2年生)		根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	50	50	50	
【アウトプット指標】 北海道教育推進計画に基づき、全国平均以上を目標として設定		北海道総合計画 北海道創生総合戦略 北海道教育推進計画		3(2)A	増加	(実績値/目標値)×100		実績値	48.7	-	48.7	
								達成率	97.4%	-	97.4%	

主①	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		評価年度	H29	H30	R1	達成度合の分析ほか
		基準年度	R1	年度	R2	最終年度	R4	達成度合	B	B	B	
	児童生徒の体力・運動能力の状況 (中2)男子	基準年度	R1	年度	R2	最終年度	R4	達成度合	B	B	B	【内的要因】 ・体力向上推進事業等による授業改善の取組を進めたことにより、H25年度以降、改善傾向 【外的要因】 ・「スクリーンタイムが長い」生徒の体育授業以外の運動時間の確保が必要
		基準値	48.6	目標値	50	最終目標値	50	年度	R1	R2	進捗率	
【指標の説明】 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の総合得点の全国平均値を50とした場合の北海道の数値(小5年生、中2年生)		根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	50	50	50	
【アウトプット指標】 北海道教育推進計画に基づき、全国平均以上を目標として設定		北海道総合計画 北海道創生総合戦略 北海道教育推進計画		3(2)A	増加	(実績値/目標値)×100		実績値	48.6	-	48.6	
								達成率	97.2%	-	97.2%	

主① 指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		評価年度	H29	H30	R1	達成度合の分析ほか	
	児童生徒の体力・運動能力の状況 (中2)女子	基準年度	R1	年度	R2	最終年度	R4	達成度合	B	B		B
基準値		46.7	目標値	50	最終目標値	50	年度	R1	R2	進捗率		
【指標の説明】 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の総合得点の全国平均値を50とした場合の北海道の数値(小5年生、中2年生) 【アウトプット指標】 北海道教育推進計画に基づき、全国平均以上を目標として設定	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	50	50	50	【内的要因】 ・体力向上推進事業等による授業改善の取組を進めたことにより、H25年度以降、改善傾向 【外的要因】 ・「運動が嫌い」生徒の体育授業以外の運動時間の確保が必要	
	北海道総合計画 北海道創生総合戦略 北海道教育推進計画		3(2)A	増加	(実績値/目標値)×100		実績値	46.7	—	46.7		
							達成率	93.4%	—	93.4%		
● 本施策に成果指標を設定できない理由							● 達成度合について					
							達成度合	A	B	C	D	—
							直近の成果指標の達成率	100%以上	90%以上 100%未満	80%以上 90%未満	80%未満	算定不可

令和2年度 基本評価調書

施策名	心身の健やかな成長を促す教育の推進	施策コード	11	—	03
-----	-------------------	-------	----	---	----

Plan (目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式1)

4 事務事業の設定

整理番号	政策体系	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度からの繰越事業費(千円)	令和2年度					フルコスト(千円)
						事業費(千円)	うち一般財源	執行体制			
						本庁	出先機関	人工計			
1101	3(2)A	学校保健関係事務	感染症関係指導通知発出や感染症の発生、臨時休業出席停止等関係調査取りまとめ	健康・体育課	0	0	0.2	1.9	2.1	16,632	
1102	3(2)A	学校スポーツ振興事業費(全国大会派遣)	中・高校生の体育・スポーツ活動の普及促進を図るため、全国大会派遣費を補助する	健康・体育課	66,068	66,068	0.3	0.1	0.4	69,236	
1103	3(2)A	学校スポーツ振興事業費(補助金)	中・高校生の体育・スポーツ活動の普及促進を図るため、全道大会開催費を補助する	健康・体育課	1,152	1,152	0.2	0.0	0.2	2,736	
1104	3(2)A	へき地児童生徒援助費等補助金事務	へき地学校が行う健康診断等のための医師派遣費用及び心臓検診事業に要する経費に対し、国が補助金を支払う事務	健康・体育課	0	0	0.1	0.9	1.0	7,920	
1105	3(2)A	学校体育推進事業費	武道等の指導の充実を図るため、外部指導者を派遣するほか、体育・保健体育において課題が見られる領域の指導を担う教員の資質向上を図る。	健康・体育課	5,108	0	0.4	0.1	0.5	9,068	
1106	3(2)A	学校環境衛生検査費	学校におけるシックハウス症候群対策のため、教室等の空気中化学物質濃度の検査を行う	健康・体育課	184	184	0.2	0.0	0.2	1,768	
1107	3(2)A	学校体育指導に関する事務	①学校体育に係る指導通知・通達の作成、資料の整備に関すること ②学校体育に係る研究指定校への指導助言に関すること など	健康・体育課	0	0	2.9	1.0	3.9	30,888	
1108	3(2)A	自動体外式除細動器(AED)整備費	道立学校にAEDを整備し、心臓突然死等の防止を図る	健康・体育課	9,856	9,856	0.4	0.0	0.4	13,024	
1109	3(2)A	学校保健指導に関する事務	①学校保健に係る指導通知・通達の作成、資料の整備に関すること ②学校保健に係る研究指定校への指導助言に関することなど	健康・体育課	0	0	1.0	0.0	1.0	7,920	
1110	3(2)A	学校給食衛生管理事務	学校給食調理場における衛生管理や食中毒に関する事務	健康・体育課	0	0	1.3	0.3	1.6	12,672	
1111	3(2)A	学校給食施設事務	学校給食施設における在庫補助事務	健康・体育課	0	0	0.4	0.3	0.7	5,544	

1112	3(2)A	学校保健関連事業費	<ul style="list-style-type: none"> ・学校保健費(学校保健課題解決支援事業)専門医等を学校に派遣し、健康相談活動の体制整備を図る ・学校保健費(スクールヘルスリーダー派遣事業)退職養護教諭を養護教諭の未配置校等へ派遣する ・学校保健費(フッ化物洗口普及事業)児童生徒に係る歯・口腔の健康づくりの推進を図るため、フッ化物洗口の普及を促進する ・学校保健費(がんの教育支援事業)がん教育の充実を図り、がん予防や早期発見につながるよう生活習慣を見直し改善することを目的とする 	健康・体育課		13,118	6,151	1.3	0.2	1.5	24,998
1113	3(2)A	学校給食物資事務	学校給食物資に係る事務	健康・体育課		0	0	0.3	0.2	0.5	3,960
1114	3(2)A	学校給食関係研修事務	学校給食に係る全国規模の研修や栄養教諭・調理員研修等に係る事務	健康・体育課		0	0	0.7	0.2	0.9	7,128
1115	3(2)A	健康診断関連経費	道立学校児童生徒の健康診断に係る協力医師、帯同看護師の謝金及び健康診断使用器具等購入・リースの経費	健康・体育課		14,359	14,359	0.1	0.0	0.1	15,151
1116	3(2)A	学校給食調査事務	学校給食関係諸調査に関する事務	健康・体育課		0	0	1.1	0.3	1.4	11,088
1117	3(2)A	どさんこ食育推進総合事業費	児童生徒が正しい食事の在り方や望ましい食習慣を身に付け、食事を通して自ら健康管理ができるよう、学校・家庭・地域が一体となって食育を推進する。	健康・体育課		12,565	0	0.2	0.5	0.7	18,109
1118	3(2)A	夜間定時制高等学校夜食費	生徒の健康の保持・増進を図るため、道立夜間定時制高等学校において夜食給食を実施する。	健康・体育課		18,395	18,395	0.2	0.3	0.5	22,355
1119	3(2)A	学校給食衛生管理事業費	食中毒の防止など、学校給食における食材の衛生管理を図るため定期検査を実施する。	健康・体育課		14,354	14,354	0.2	0.3	0.5	18,314
1120	3(2)A	北海道学校保健研究大会	・平成29年度に開催される全国学校保健・安全研究大会開催に係る補助金等	健康・体育課		500	500	0.3	0.0	0.3	2,876
1121	3(2)A	体力運動能力調査	今後の体育行政及び学校体育に関する指導の資料とするため、児童生徒の体力や運動能力について3年毎に調査を実施する。	健康・体育課		0	0	1.2	0.5	1.7	13,464
1319	3(2)A	教育指導費(学校部活動の総合的な支援体制構築事業費)【教育環境支援課から移管】	専門性を有する外部人材を「部活動指導員」として任用し教員の負担軽減と働き方改革を推進する	教職員課		44,201	35,577	3.0	7.7	10.7	128,945
1122	3(2)A	令和5年度全国高等学校総合体育大会準備事業	令和5年(2023年)に開催する全国高等学校総合体育大会(インターハイ)準備のため、準備委員会や専門委員会を設置	健康・体育課		12,875	12,875	6.0	0.0	6.0	60,395
計					0	212,735	179,471	22.0	14.8	36.8	

令和2年度 基本評価調書

施策名	心身の健やかな成長を促す教育の推進	施策コード	11 - 03
-----	-------------------	-------	---------

Do & Check 施策評価 一次政策評価結果(各部局等による評価)

5 一次政策評価結果と翌年度に向けた対応方針等

(1)成果指標の分析

政策体系	達成度合の集計					判定	成果指標の分析
	A	B	C	D	-		
	100%以上	90%以上 100%未満	80%以上 90%未満	80%未満	算定不可		
3(2)A		4				A・B指標のみ	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の体力・運動能力の状況(小5)男子【B】 体力向上推進事業等による授業改善の取組を進めたことにより、H25年度以降、改善傾向にあるが、「運動が嫌い」「スクリーンタイムが長い」と回答する児童の体育授業以外の運動時間の確保が必要である。 ・児童生徒の体力・運動能力の状況(小5)女子【B】 体力向上推進事業等による授業改善の取組を進めたことにより、H25年度以降、改善傾向にあるが、「運動が嫌い」「スクリーンタイムが長い」と回答する児童の体育授業以外の運動時間の確保が必要である。 ・児童生徒の体力・運動能力の状況(中3)男子【B】 体力向上推進事業等による授業改善の取組を進めたことにより、H25年度以降、改善傾向にあるが、「スクリーンタイムが長い」と回答する生徒の体育授業以外の運動時間の確保が必要である。 ・児童生徒の体力・運動能力の状況(中3)女子【B】 体力向上推進事業等による授業改善の取組を進めたことにより、H25年度以降、改善傾向にあるが、「運動が嫌い」と回答する生徒の体育授業以外の運動時間の確保が必要である。
計	0	4	0	0	0	A・B指標のみ	

(2)取組の分析

基準1 (施策の推進に当たり対応すべきもの)		対応している (○→対応している) (△→コロナの影響)	理由
1	計画した取組を着実に進め、かつ社会情勢や道民の要請等を踏まえた課題等に対応しているか	△	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策のため、「どさん子元気アップチャレンジ」の実施時期の遅延及び実施内容を縮小(「なわとびアップ」、「長縄跳び全道大会」を中止)、5月に実施予定であった「北海道体力向上推進会議」、8月に実施予定であった「授業等改善講習会」を中止するとともに、8月に実施予定の公開授業等は未定となっている。 ・新型コロナウイルス感染症対策のため、栄養教諭を対象とした研修をオンデマンド形式や遠隔システムを活用し日程を短縮した方法で8月以降に実施予定。 ・新型コロナウイルス感染症大作のため、8月に実施予定であった「北海道学校給食研究大会」を中止し、令和4年度に延期。
基準2～4 (施策の推進に当たり取組が認められる)		取組がある (○あり→取組がある)	取組があるとする理由(新型コロナウイルス感染症の影響で取組がない場合は理由を記載)
2	施策の推進に当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・「国の文教施策及び予算に関する提案・要望」において、「体力向上のため積極的な取組を行う地域に対する財源措置及び人的支援の拡充」と「新たな定数改善計画の早期策定及び指導方法工夫改善定数の拡充」を要望し、体育専科の加配の促進が図られている。 ・「国の文教施策及び予算に関する提案・要望」において、「安全・安心な学校給食を提供するための施策の充実について」要望。
3	道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立っているか	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、「北海道体力向上推進会議」を開催できなかった。
4	施策の推進に当たり、他の施策・部局との連携や地域・民間との連携・協働による成果を確認できるか	○	道内のスポーツ団体のアスリートを講師とした教員対象の実技講習を踏まえた体育授業の改善のポイント等をまとめた教員向けの指導資料が、各学校の授業や各種研修等において活用されるなど、その成果を確認できている。
判定	<ul style="list-style-type: none"> ・基準1が「○」で、かつ基準2～4のうち1つ以上に「○」がある→ a ・基準1が「○か△」ではない、又は基準1は「○か△」だが基準2～4に1つも「○」がない→ b ・基準1が「△」で、かつ基準2～4のうち1つ以上に「○」がある→ c 		C

Check 施策評価・事務事業評価 二次政策評価結果(知事による評価)

6 二次政策評価結果(知事による評価)

<意見区分： 施策の緊急性・優先性・事務事業の有効性>

	対応方針 番号	事務事業 整理番号	事務事業名	付加意見
施策 事務事業	I	1107	学校体育指導に関する事務	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、施策の目標達成に向け事業内容を精査すること。
		1114	学校給食関係研修事務	

<事務事業評価 意見区分： 前年度評価結果への対応など>

	対応方針 番号	事務事業 整理番号	事務事業名	付加意見
事務事業				

令和2年度 基本評価調書

施策名	心身の健やかな成長を促す教育の推進	施策コード	11 - 03
-----	-------------------	-------	---------

Action 施策・事務事業評価

7 評価結果の反映

(1) 一次政策評価結果への対応

対応方針 番号	対応	事務事業
①	<新たな取組等> ・令和2年度における本道の子どもたちの体力・運動能力の状況を踏まえ、「どさん子元気アップチャレンジ」の内容の改善・充実を図る。 ・関連施策を円滑に推進できるよう、「北海道体力向上推進会議」について、オンラインでの実施を含めて検討し、5月に開催できるようにする。	改善: 学校体育指導に関する事務
②	<新たな取組等> ・栄養教諭及び管理職を対象とした研修・研究協議会について、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、集合形式を基本としながらも、必要に応じ、遠隔システム等を活用したオンラインでの実施やオンデマンド研修を検討し、内容の改善・充実を図る。 ・令和3年度に開催する全国学校給食研究協議大会については、オンラインでの実施を予定しており、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、内容の充実に向けて検討していく。	改善: 学校給食関係研修事務

(2) 二次政策評価結果への対応(付加意見への対応状況)

<意見区分： 施策の緊急性・優先性・事務事業の有効性>

対応方針 番号	事務事業 整理番号	事務事業名	各部局の対応(令和3年3月末時点)
I	1107	学校体育指導に関する事務	・新型コロナウイルス感染症による児童生徒への体力・運動能力への影響を踏まえ、体力向上の取組内容の改善・充実を図るとともに、道内の感染状況を踏まえ会議等の開催方法について検討する。
	1114	学校給食関係研修事務	・栄養教諭及び管理職を対象とした研修・研究協議会について、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、内容の充実を図りながら、必要に応じオンラインでの開催についても検討する。

(3) 事務事業への反映状況

方向性	拡充	改善	縮小	統合	廃止	終了	合計
反映結果		2					2

次年度新規事業 (予定)
0

事務事業 整理番号	事務事業名	一次政策評価におけ る方向性(再掲)	次年度の方向性 (反映結果)
1107	学校体育指導に関する事務	改善	改善
1114	学校給食関係研修事務	改善	改善